

会 議 録

名 称	令和元年度 第5回松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会		
事 務 局	保健福祉部保育・幼稚園課 TEL 089-948-6224 FAX 089-934-1021		
開催日時	令和2年2月4日(火) 10:45~11:15		
開催場所	松山市青少年センター1階 大会議室		
出席者	委 員	上岡 周介, 鶴久森 克, 香川 実恵子, 加納 飛鳥, 住田 信幸, 濱田 由紀, 三浦 和尚, 村上 出, 森 公夫(五十音順, 敬称略) 合計9名	
	事務局	保育・幼稚園課	
議 題	「令和2年度の利用定員の設定」などについて		
議事内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 報告事項 (1) 松山市内の企業主導型保育事業の状況について (2) 令和元年度実施の新制度への移行に関する意向調査結果について</p> <p>3. 協議事項 (1) 令和2年度の利用定員の設定について</p> <p>4. その他 (1) 連絡事項等</p> <p>5. 閉会</p> <p>【委員からの意見等】 ・「令和2年度の利用定員の設定」については、事務局の原案どおり承認</p> <p>～その他委員の意見～ ・保育士不足と働き方改革の両方の影響で、保育士の確保が厳しい状況になっており、これまで何とか運営していた施設でも厳しくなってくる。 ・企業主導型保育事業として市内で約1,000人分の定員があるということは、その分だけ保育士が必要となった。施設が増えても、その職員の質が大切であり、研修を開催しても、企業主導型保育事業や小規模保育事業の職員が多くないことから、研修の機会を得ているのか。経営者の判断だけにすることなく、行政も研修を受講するよう促してほしい。 ・今回、保育定員を減少する予定の施設のうち、いくつかの施設では、「保育士の確保が困難」とする理由であるが、これまでも同様に「保育士の確保が困難」を要因として、保育定員を減少した事例はあったのか。</p>		
備考(資料)	(配布資料) ・令和元年度 第5回 松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会 次第 ・松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会 委員名簿 ・資料1: 松山市内の企業主導型保育事業の状況について ・資料2: 令和元年度実施の新制度への移行に関する意向調査結果について ・資料3: 令和2年度の利用定員の設定について		
公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 全部公開	<input type="checkbox"/> 部分公開	<input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人(3席)		